

せいぶつ た ようせい
生物多様性ワークB

学校 _____ 年 _____ 組 _____ 氏名 _____

● 2階の展示特別企画を見て、次の質問に番号で答えましょう。

1. 世界最小のイルカであるスナメリは、瀬戸内海ではどのような場所で生活しているでしょうか。

- ① 海流が速いところ
- ② 岩礁
- ③ 沿岸の浅場



2. 日本海沿岸の磯で採れる天然の海苔は何と呼ばれているでしょうか。

- ① 日本海のり
- ② 岩のり
- ③ 波のり



3. オサガメはカメ類の最大種で、全長290cm、体重950kgに達します。このカメは何を食べて生きているでしょうか。

- ① クラゲなど海中に浮かぶ無脊椎動物
- ② サバなどの中型魚類
- ③ ワカメなどの海藻



4. 初夏から晩秋にかけて対馬暖流に乗って日本海を北上し、漁業に大きな被害を与えることがあるエチゼンクラゲ。このクラゲの生まれ故郷はどこでしょうか。

- ① 瀬戸内海
- ② 東シナ海
- ③ オホーツク海



5. 干潟には多種多様な生物が生息しています。干潟は日本海側よりも瀬戸内海側で多く見られますが、この理由として正しいのはどれでしょうか。

- ① 瀬戸内海は潮の満ち引きの差が大きいから
- ② 瀬戸内海は潮の満ち引きの差が小さいから
- ③ 瀬戸内海は水質がきれいだから

6. 瀬戸内海は日本海よりも水深が浅く、このことが瀬戸内海特有の生物相をつくり出しています。瀬戸内海の水深は平均で何mでしょうか。

- ① 約 5m
- ② 約 30m
- ③ 約 60m



7. 日本海沿岸の入り組んだ地形が作り出す入江は古くから風待ち港として利用されてきました。このため、兵庫県の日本海沿岸には、江戸時代より海上交通の要所として栄えたまちが幾つか存在します。当時の海上交通を担った船の名前は何かでしょうか。

- ① 貨物船
- ② 北前船
- ③ 黒船



8. 瀬戸内海でとれるイカナゴは、海のどのような場所にすんでいるのでしょうか。

- ① 浅い砂地
- ② 隠れ場所のある岩場
- ③ 深くなっているところ



9. 海浜植物の生育する砂浜海岸の環境条件として、適当でないのはどれでしょうか。

- ① 乾燥しやすい
- ② 養分に乏しい
- ③ 温度が低く変化がない



10. 兵庫県の瀬戸内海側の海岸崖地に発達する森林（海岸林）として適当なものはどれでしょうか。

- ① ブナ林
- ② ウバメガシ林
- ③ アカマツ林



11. 兵庫県で確認されている外来種をのぞく淡水魚は全部で75種ですが、このうちアユやサクラマス・ヤマメのように川と海を行き来する魚は何種でしょうか。

- ① 3種
- ② 15種
- ③ 28種



12. 兵庫県の瀬戸内海側には水田に水を引く多くのため池があり、いろんな水生生物がすんでいます。瀬戸内海側にはなぜ多くのため池が必要だったのでしょうか。

- ① 夏の気温が高いから
- ② 夏の降水量が少ないから
- ③ 雪が多いから

13. 六甲山のブナはどこから来たのでしょうか。

- ① 日本海側
- ② 四国
- ③ 紀伊半島

